

⚠ 真空ユニット／個別注意事項①

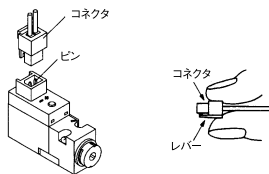
ご使用前に必ずお読みください。

「安全にお使いいただくために」および各シリーズの個別注意事項も併せてご確認ください。

コネクタの使用方法

⚠ 注意

- コネクタを着脱する場合は、レバーを指で挟んで真直にピンに挿入してください。
- コネクタを引き抜く場合は、レバーを指で挟んで真直に引き抜いてください。



手動操作

⚠ 注意

手動操作を行うと接続された機械装置が作動しますので、危険のないことを確認してから行ってください。

- ドライバ操作形ロックボタン (MC2、MPV3 標準装備)

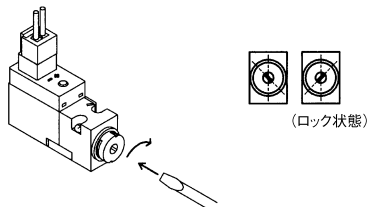
ノンロック操作

ロックボタンをマイナスドライバで押すと、ソレノイド通電時と同じ状態になります。離すと非通電状態に復帰します。

ロック操作

マイナスドライバで押して時計方向に90度回すと、ロックしてソレノイド通電時と同じ状態を維持します。反時計方向に90度戻して離すと、非通電状態に復帰します。

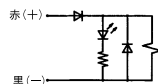
ドライバは刃幅2.3～2.4mmのものを使用してください。



ソレノイド内部回路

⚠ 注意

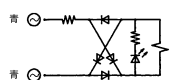
- DC24、12Vの場合



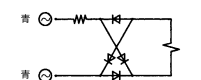
(+) (－) の極性および (+) (a) (b) (－) 表示に合わせて、接続してください。DC24、12V以外の電圧の場合は、逆接防止ダイオードがありませんので極性を間違えないように注意してください。

- AC100Vの場合 (ご注文は別途ご相談ください)

表示ランプ・サージキラー付

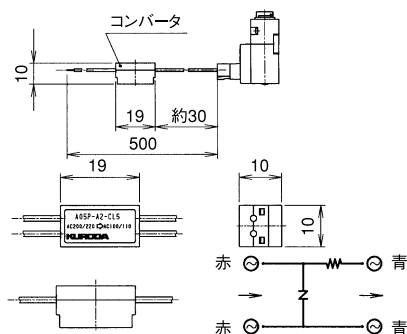


表示ランプなし・サージキラー付



- AC200Vの場合 (ご注文は別途ご相談ください)

AC100Vの電磁弁とコンバータの組合せになります。



コンバータを用いてAC200Vで使用した場合は、皮相電力が下表ようになります。

皮相電力	AC200V	2.4VA (表示ランプ・サージキラー付) 2.2VA (表示ランプなし・サージキラー付)
------	--------	--

VA01

24

VA05

24

VA01

23

VA01

33/34

MPV3

MPV4

真空
パッド

固定式
金具

MPS
MVS

コンム
(注ゲル)

真空
ポンプ

インライン
フィルタ

2ポド
コイルロー

排気
絞り弁

ケイパシ
タ・抵抗

シャトル
バルブ

チェック
バルブ

パーマ
ストップ

インス
タ手

チューブ

エア
マフラー

ローリ
ジョイント

ジョー

ジョー

ジョー

P3N

ミニチュア

HP10

ドライ

コネクタ

真空ユニット／個別注意事項②

ご使用前に必ずお読みください。
「安全にお使いいただくために」 および各シリーズの個別注意事項も併せてご確認ください。

MPVシリーズ

配管

注意

- ・MPVシリーズは真空ライン用です。
VP、Vポートには圧縮空気を供給しないでください。
- 圧縮空気供給側（Pポート）**
 - ・供給圧力は、0.3～0.5 MPa としてください。
 - ・マニホールドタイプで5連以上の場合は、マニホールドの両側から供給してください。
 - ・使用チューブ内径はφ4以上のものを使用してください。
また配管長さが2m以上になる場合は、1 サイズ上のチューブを使用してください。

真空供給側（VPポート）

- ・配管はできるだけ径を太くし、下記の有効断面積以上を確保してください。

連数	1	2	3	4	5	6	7	8
mm ²	7	14	21	28	35	42	49	56

- ・マニホールドタイプで5連以上の場合は、マニホールドの両側から供給してください。
- ・必要に応じて真空レギュレータやタンク等を設けるようにしてください。

真空流量調節

注意

- ・真空流量調節ニードル（形状寸法図参照）をマイナーストライバを用いて右に回すと流量が減少し、左に回すと流量が増加します。

MCシリーズ

配管

注意

- ・MCシリーズはエジェクタ（真空発生器）付です。使用圧力は、圧力降下を見込んで供給してください。
- ・配管材質、バルブの種類によっては接続口径が大きくても、内径又はオリフィスが細くなっているものもありますので確認が必要です。

圧縮空気供給側（Pポート）

- ・供給圧力は0.5～0.6MPaとしてください。
- ・マニホールドタイプで5連以上の場合は、マニホールドの両側から供給してください。
- ・使用チューブはMCシリーズの空気消費量が十分確保出来るだけの配管にしてください。
- ・空気アクチュエータを使用する配管とは別系統にして、できるだけ圧力源に近いところで分岐してください。
- ・マニホールドタイプで複数のコンバムを同時に作動させた場合、配管径が小さいために急激にコンバムの供給圧が下がる場合があります。その場合は配管径を一周り以上太いサイズにする必要があります。使用する継手はMCシリーズの本体幅より小さいものを選定してください。

真空パッド接続側（Vポート）

- ・配管が細すぎるとエジェクタ内の真空圧力が高くなり、真空センサがONしたままになりますので、使用条件に見合った配管をしてください。（極端に細い配管はしないでください）
使用する継手はMCシリーズの本体幅より小さいものを選定してください。
- ・配管の太さ
真空圧力側は真空側と同等または一周り太いサイズのチューブを使用し、コンバムの使用時に圧力低下にならないようにしてください。真空側を分岐する時はパッド側を細くし、元圧側を太くする方法を取ってください。